

クイック・スタート・ガイド

本書では、IBM DataPower Gateway タイプ 8436 アプライアンスのインストール・ステップを要約し、このアプライアンスのヘルス状況の最も一般的な確認方法を説明します。

製品の概要

IBM DataPower Gateway アプライアンスは、容易にデプロイ可能なネットワーク・デバイスであり、XML サービスおよび web サービスを単純化かつ高速化し、セキュアにするのに役立ちます。完全なインストール手順については、「インストールおよびユーザー・ガイド」を参照してください。

1 ステップ 1: 始めに



基本構成を定義する前に、以下の情報を確認してください。

- イーサネット・インターフェースの IP アドレス (管理アクセス用)
- イーサネット・インターフェースの IP アドレス (サービス・アクセス用)
- イーサネット・インターフェースのサブネットをサポートするデフォルト・ゲートウェイ (ルーター) の IP アドレス
- Web 管理サービスの IP アドレスおよびポート (ご使用条件に同意する際に必要)。
- SSH サービスの IP アドレスおよびポート
- オプション: Telnet サービスの IP アドレスとポート

2 ステップ 2: 物理インストール



アプライアンスをラックに取り付ける前に、「インストールおよびユーザー・ガイド」にある正面と背面のパネルの図で、各タイプのケーブルを接続する場所を確認してください。

アプライアンスをラックに取り付けるには、以下の手順を使用します。

1. アプライアンスを慎重にパッケージから取り出し、付属のすべての電源コード、シリアル・ケーブル、およびレール・キットを見付けます。
2. ラック内の取り付け位置を特定し、通気と保守のための十分なスペースがあることを必ず確認してください。
3. 取り付けレールを固定します。
4. アプライアンスをレールに取り付け、アプライアンスをスライドさせて所定の場所に挿入します。
5. ネットワーク・ケーブルを使用して、少なくとも 1 つの管理イーサネット・ポートをネットワークのスイッチに接続します。イーサネット・ケーブルは提供されていません。
6. 提供されている電源コードを使用して、両方のパワー・サプライを電源コンセントに接続します。
7. 提供されているシリアル・ケーブルを、端末エミュレーション・ソフトウェアを実行している PC からコンソール・コネクタに接続します。この接続は必ず、115200 ボー 8N1 (1 文字あたり 8 ビット、パリティなし、1 ストップ・ビット)、フロー制御なしで行ってください。
8. 電源ボタンを押します。

電源 LED が点灯します。端末に、「DPOS....」が表示されます。ASCII 端末またはエミュレーション・ソフトウェアを実行している PC に、「Login: (ログイン:)」プロンプトが表示されます。

3 ステップ 3: アクセス用のアプライアンスの構成



アプライアンスの基本構成を定義するには、以下の手順を使用します。

1. 「Login: (ログイン:)」プロンプトに、admin と入力します。
2. 「Password: (パスワード:)」プロンプトに、admin と入力します。スクリプトは後に、このパスワードを変更するように求めるプロンプトを出します。
3. アプライアンスの動作モードを検討し、同意します。
4. パスワードを変更します。
 - a. 「Please enter new password: (新規パスワードを入力してください:)」プロンプトで、新規パスワードを入力します。
 - b. 「Please re-enter new password to confirm: (確認のために新規パスワードを再入力してください:)」プロンプトで、新規パスワードを再入力します。
5. 「Do you want to run the Installation Wizard? (インストール・ウィザードを実行しますか?)」プロンプトで y と入力し、インストール・ウィザードを開始します。
6. プロンプトに従って、基本構成を完了します。

4 ステップ 4: ご使用条件への同意



ご使用条件は、WebGUI を介して同意する必要があります。基本構成中にエラーが発生した場合に備えて、WebGUI へのアクセスが完了するまで、シリアル接続を保持しておくに役に立つ場合があります。WebGUI にアクセスするには、以下の手順を使用します。

1. ネットワークに接続された PC から Web ブラウザーを開きます。
2. 「**Address Bar (アドレス・バー)**」で、Web 管理インターフェースの IP アドレスとポートを入力します。IP アドレスを 10.10.13.35、リスニング・ポートを 9090 と仮定する例では、アドレスとして <https://10.10.13.35:9090> と入力します。セキュア HTTP プロトコル (http ではなく https) を使用してください。
3. WebGUI ログイン・パネルで、admin アカountのログイン資格情報を次のように入力します。
 - a. 「**User (ユーザー)**」フィールドに、admin と入力します。
 - b. 「**Password (パスワード)**」フィールドに、admin アカount用に作成したパスワードを変更したパスワードを入力します。
4. 「**Login (ログイン)**」をクリックします。
5. 「**使用条件の条項に同意します**」チェック・ボックスを選択します。
6. ご使用条件に同意します。

ご使用条件の同意後に、アプライアンスはファームウェアを再ロードします。数分後、アプライアンスが再始動されたら再度ログインが可能になります。

5 ステップ 5: 稼働状況の確認



以下の稼働状況を確認します。

- 電源 LED が点灯している。
- 障害 LED が点灯していない。

ご使用のアプライアンスの状態が上記と一致しない場合は、「インストールおよびユーザー・ガイド」でトラブルシューティング情報を参照してください。

詳細情報



ご質問がある場合は、IBM Support にご連絡ください。<http://ibm.com/support/entry/portal/support>にアクセスしてください。